

多文化共生社会と私たち・地域の未来

～ 変化への対応と自治体政策を考える ～

第1部 基調講演 13:05

第2部 シンポジウム 14:40

『世界認識と日本の針路 ～ 数字で考える世界と日本 ～』



講師

寺島実郎
さん

(一財)日本総合研究所会長、
多摩大学学長)

『多文化理解・地域共生の課題と グランドデザイン』

シン
ポ
ジ
ス
ト

東京都福生市長

加藤 育男 さん

板橋区議会議員 文化芸術・多文化共生推進調査特別委員会副委員長

長瀬 達也 さん

板橋区政策経営部長

三浦 康之 さん

玉川大学教授

大谷 千恵 さん

コーディネーター 鈴木好行 (板橋フォーラム代表)

【日時・会場】

2026年11月21日(土)
13:00～17:00 (開場 12:30)

板橋区立文化会館
4階 大会議室(大山東町 51-1) tel.03-3579-2222

【参加費】 800円 (学生無料)

【主催】 板橋フォーラム実行委員会

【後援】 板橋区

<https://itabashi-forum.com/>

【参加申込方法】

①氏名 ②住所 ③電話番号 を明記のうえ、往復はがき・メール・グーグルフォームのいずれかにて下記までお申込み下さい。 ※会場定員あり(申込 先着順)

〒173-0001 板橋区本町 24-1

いたばし総合ボランティアセンターM4

板橋フォーラム実行委員会 11/21 フォーラム申込係

itabashi-forum@live.jp TEL.03(5926)5388

【お申込(Googleフォーム用)】



【関連情報】



■ 開催にあたり ■

人口減少が止まりません。日本の総人口は2008年をピークに減少し続けており「2025年国勢調査」では1億2305万人。前回調査に比べ5年間で310万人、富山、石川、福井の北陸三県の総人口を優に超える人口が減ったこととなります。これとは反対に在住外国人は増加しており 2025年末時点で412万人、総人口に占める割合は約3.3%。板橋区においては直近2026年8月時点で43,426人、区人口の約7.4%となっております。

この傾向は加速することが予想され、国立社会保障・人口問題研究所は将来的に外国人比率は10%を超えると推計しており、人口減少、少子化、労働力不足、経済社会のグローバル化が進む中、外国人との共生・多文化理解はこれから避けて通れない道でもあります。

今回 第1部では“知の巨人”であり、世界と各界の現場を踏んでいる寺島実郎さんにご講演いただきます。第2部では米軍横田基地を抱える東京都福生市の市長、板橋区の議会議員、政策経営部長、異文化理解の研究者の方をお招きしシンポジウムを行います。

多文化・多民族社会の幕開けを迎えたいま、言語や習慣、教育や雇用、医療や保険、災害時や偏見といった課題に、日々の生活を預かる自治体は具体的にどう取り組めばいいのか。また地域や住民はどう捉え、いかに対応すべきなのか。そのスタンスや方策をあらためて学び、考え、議論してみたいと思います。この機会、多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

講師 寺島実郎さん（一般財団法人日本総合研究所会長・多摩大学学長）

1947年北海道生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了後、三井物産株式会社入社。調査部、業務部を経て、ブルッキングス研究所に出向。三井物産ワシントン事務所長、三井物産常務執行役員、三井物産戦略研究所所長、同会長、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授等を歴任し、現職。

著書に『歴史の条理に立つ勇氣と構想 2045年 日本の道標』（岩波書店）、『世界認識の再構築 17世紀オランダからの全体知』（岩波書店）、『21世紀未来圏 日本再生の構想』（岩波書店）、『ダビデの星を見つめて 体験的ユダヤ・ネットワーク論』（NHK出版）、『人間と宗教 あるいは日本人の心の基軸』（岩波書店）、等多数。また、TBS系列『サンデーモーニング』（日曜日 8:00～/月2回程度）、TOKYO MX『寺島実郎の世界を知る力』（毎月第3日曜日 11:00～）など、メディア出演も多数。

■ シンポジスト

加藤育男さん（東京都福生市長）

1954年 福生生まれ。早稲田大卒。日本鋼管株式会社（現JFEスチール株式会社）、福生市市議会議員（2期5年）を経て、2008年 福生市長就任（現在5期目）。東京都市長会会長、防衛施設周辺整備全国協議会会長。

【福生市の取り組み内容】

今回お招きする先進自治体首長は、福生市の加藤育男市長です。福生市は、外国人比率が9.16%と多摩地域では極めて高い自治体であり、2020年には羽村市と連携して大規模な「多文化共生実態調査」を実施。その他、「やさしい日本語」の使い方講習も盛り込んだ「多文化共生講演会」や外国人向け「防災講習会」などを開催、多文化共生に対応した様々な事業を展開しております。

また、『広報ふっさ』は専用ウェブサイト「広報プラス」により約100言語とやさしい日本語に対応しており、米軍の基地が存在するという特殊な事情を抱えながら、外国人との共生・まちづくり施策を推進中。

長瀬達也さん（板橋区議会議員）

1976年横浜生まれ。法政大学、大東文化大学大学院卒。大学院在学中に行政書士事務所開業。2007年板橋区議当選（現在5期目）。ICS行政書士法人代表行政書士、不動産会社（株）オプセル代表取締役、志村消防団第八分団部長。現在、板橋区議会文化芸術・多文化 共生推進調査特別委員会 副委員長。

大谷千恵さん（玉川大学教授）

東京生まれ。玉川大学大学院、米国サンディエゴ州立大学大学院修了。2019年より現職。専門は異文化間教育/国際理解教育、多文化教育、多文化共生など。日米教員養成協議会理事・日本事務局長、（一社）Girls Unlimited Program理事。

三浦康之さん（板橋区政策経営部長）

1971年宮城県生まれ。1996年板橋区入区、生活衛生課長、広聴広報課長、教育委員会学務課長、経営改革推進課長、危機管理部長、健康生きがい部長を経て2026年4月より現職。